

講座レポート 令和3年12月8日(水)実施

中学生の ハローワーク



貝ヶ森市民センター

●お問い合わせ(9:00~21:00)

TEL 022-279-6320

●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始
指定管理者:

公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

この講座は貝ヶ森児童館と共催で、仙台市立第一中学校の1年生210人を対象に、生徒の勤労観や職業観を育み、将来について広く考えることが出来るようにすることを目的に実施しました。

生徒はさまざまな職業の7業種8人の社会人講師の中から2業種を選択し、講話を聞きます。講師の皆さんには普段の仕事の内容やその職業を選んだ理由、仕事の苦勞ややりがいなどをお話し頂きました。

司法書士

松田 祐輔 先生

中学生へのメッセージ

世の中には数えきれない程の種類のお仕事があります。その中でなりたい職業を見つけられたらそれはすごく幸せなことだと思います。どんなことにも必ず壁がありますが、あきらめなければ乗り越えられます。焦らず、じっくり、お仕事について少しずつ考えてみていただけたらと思います。

中学生の感想

- 長い時間をかけて資格を取得されたことが印象に残っています。私もやりたいことが見つかったら途中であきらめずチャレンジをし続けたいと思いました。
- 人の義務や権利を守ることは、とても大切だということが分かりました。



建築設備

秋山 悦子 先生

中学生へのメッセージ

今しかできないこと、やりたいことをたくさん楽しんでください。勉強、部活、恋愛、読書、何でも。その中で、何か一つでも自分に自信が持てることを見つければ、それが今後の人生の大きな支えになると思います。

中学生の感想

- 「自分でできることをコツコツ積み重ねていく」という言葉で、立ち止まらずにできることからすること、そしてその積み重ねをもっと大切にしようと思いました。
- 今回学んだことは、相手を想って仕事をすることが大切ということです。



プロバスケットボール コーチ 加藤 真 先生



中学生へのメッセージ

中学生のみなさんにとって、仕事とはどういったものか、知らないこと、わからないことがたくさんあるかと思います。将来の仕事と言っても、悩んでいる人も多いでしょう。私が歩んできた「バスケットボールの道」をご紹介します、みなさんの視野を広げるきっかけになればと、思っております。

中学生の感想

- 自分の夢に向かい、今できることややりたいことを着実に行うことは大切だということ、その時の夢に合った努力も着実に積み重ねていくことによって、それまで培ってきた力が他の仕事にも生きる。
- たくさんの人が仕事しているからこそ、試合ができていたのだと改めて知ることができた。

ブランドデザイナー 奥口 文結 先生



中学生へのメッセージ

パソコンやスマホを開けば情報が得られ、いろんなことが楽しく疑似体験できる今。一方で、リアルでは悩むことがいっぱいあると思います。いろんなものを実際に見て、考えて、体験し、自分が夢中になれることを見つけてください。

中学生の感想

- ブランドをデザインするには、いろんなものを常に見聞きする事が大切だと分かりました。
- 見た人がどう思うか、どうすれば伝わりやすいかなど、人の気持ちにも気を配ることが大事だと思いました。

銀行員

小田金 玲 先生、金子 芽衣 先生



中学生へのメッセージ

自分の世界を狭めず、決めつけず、広い視野と考えを持って行動することが大切だと思います。(小田金先生)

上手くいかないことや悩むことがあっても、何かに一生懸命に取り組んだ自分や一緒に乗り越えた仲間がいれば、それだけで少し力が湧いてくると思います。中学校での出会いや経験は、今後どこかで必ず自分の励みになると思うので毎日を悔いのないよう過ごしてください。(金子先生)

中学生の感想

- 身近にある「お金」の詳しい役割や仕組みなどに加えて、銀行員として信頼されるような人柄になるための努力の大切さを感じました。
- 「何かを全力でやりきる」というお話から日々の大切さにも気づくことができました。

気象予報士 星野 誠 先生



中学生へのメッセージ

まだあまり自分の興味が定まっていない人は、ぜひこうした社会人の話を聞く機会などを通して、いろいろな職業について知ってもらえればと思います。ぜひ、皆さんにはテレビ番組、特にニュースをしっかりと見てもらって、世の中の動きに敏感になってほしいですね。

中学生の感想

- 予想が外れてもそれを次に活かすというやり方は、普段からやっている当たり前のことが、仕事をしていた中でも大切になっていくという事が分かりました。
- 難しいと思われることでも、練習したり努力することで成し遂げられたり成長することができるということを聞いていて一番感じられました。

ビデオグラファー 岩村 和哉 先生



中学生へのメッセージ

皆さんが「何かをやりたい！挑戦したい！」と思ったときに、もしかしたら周りは反対するかもしれません。1回考えて、それでも「やりたい！」なら、僕は挑戦したほうが良いと思います。そこで、自分がいかに頑張れるかがポイントです。頑張って人生は一度きりなので、後悔しない人生を歩みたいですね！！

中学生の感想

- 少しでも自分のできることや興味を持ったことにチャレンジしようと思います。
- 「自分」だけでなく「社会」のために何ができるかということが、大切だと分かりました。
- 自分の貢献できる事で社会をより良いものにすることが「働く」ということだと分かりました。

